

人気ブログ  
税理士の  
視点

# 悩める中小企業と これからの 経営承継

税理士 森 大志

## 経済状況の悪化と 経営承継問題

昨年の一マンショックを発端とした世界的な経済不況は、日本経済を根底から揺るがしています。その影響は大企業だけでなく中小企業にもおよび、多くの企業の存続さえ危ぶまれる、今まで日本経済が経験したことがない危機でしょう。

確かに過去においても、日本経済はバブル崩壊を経験しており、その後の日本経済の低迷については「失われた一〇年」と言われています。しかし、バブル崩壊時は株や不動産等、投資事業を行っていた人たちが過剰債務を抱えて苦しんだわけで、すべての人がそうだったわけではありません。堅実経営に徹して無理をしなかった経営者は、バブル崩壊を乗り越えて、

着実に会社を維持・継続、あるいは発展させてきたのです。

ところが今回の不況は、そのような堅実経営を行ってきた会社にさえ大きな打撃を与えており、経済全体に深刻な影を落としているわけです。

そしてこの時期、中小企業の経営においては「経営承継」という新たな課題が浮き彫りになってきました。経済成長を支えた団塊の世代が引退する年齢となっているにもかかわらず、事業を引き継ぐ後継者がいない、という企業が多くなっているのです。

夢を実現するために会社を設立し大成功を取めた経営者であっても、経営承継は本当に悩ましい問題になっています。

## 中小企業と地方経済の危機

今回の世界的な経済不況により日本経済も大きな影響を受けましたが、同時に構造的な問題が浮き彫りにもなりました。あまりに外需に依存していたことで、予想以上に大きなダメージを受けたのです。その背景には、中小企業や地方経済の衰退があります。

私は、二年前から「税理士森大